



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

2024

長崎大学

English Learning

ガイドブック



グローバル人材として
活躍するために



長崎大学言語教育研究センター

はじめに

長崎大学は、学生のみなさんが大学での英語学習を通して、世界で活躍できる人材に成長することを願って、様々な取り組みを行っています。

このガイドブックには、そのために必要な、学習の進め方や学習方法など、長崎大学での英語学習に関する情報が載っています。

みなさん、まずは英語学習について明確な目標を持ち、その実現に向けて持続的な学習に取り組んでください。



言語教育研究センターからのメッセージ

ことばの力は現代を生き抜く力

ことばは人間の最も根源的な能力ですが、現代を生き抜くために必要なことばの力は、日本語を駆使する力に加えて英語の運用能力です。

ことばは世界への扉です。新しく踏み出す世界では、その世界のことばを知らずに道を進むことはできません。諸君が大学卒業後に踏み出す世界では、学部で学ぶ専門的な知識と技能に加えて、それを支える「基盤的能力」が試されます。その能力に不可欠なものは日本語と英語の高い運用能力です。このことは、「大学でもっと勉強しておけばよかったのは英語」という意見が卒業生の声に最も多いことから裏付けられます。

目標を決めて進むときも、道を切り拓こうとするときも、自分の役割を社会の中に見つけようとするときも、基盤となる力は言語能力です。現在持っている力で奮闘するより自らを進化させて可能性を広げ、新しい課題に挑戦しましょう。

英語の運用能力は、教室で授業を受けるだけでは向上しません。

- ①学習に能動的に取り組むこと（やる気）
- ②積極的に専門教員に学習法の助言を求めること（効率のよい学習法）
- ③大学の ICT 環境を活用し自律的に学修すること（学習時間）

が、英語力向上の3原則です。

INDEX

長崎大学での英語学習 01

学習目標の設定 02

eラーニング学習について 05

課外活動 07

先輩たちからのエール 10

各学部からのメッセージ 13

長崎大学での英語学習

長崎大学の教養教育では、以下の科目を受講します。

- 総合英語Ⅰ
- 総合英語Ⅱ
- 総合英語Ⅲ
- 英語コミュニケーションⅠ
- 英語コミュニケーションⅡ
- 英語コミュニケーションⅢ

総合英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語コミュニケーションⅢでは、eラーニング教材を使用し、リスニングの力や語彙力を伸ばします。

■ 言語教育研究センター

言語教育研究センターは、長崎大学の言語教育と言語研究の中核となるセンターとして活動しています。本センターは、目標を持って外国語を学ぼうとする人を支援します。皆さんが長崎大学のリソースを活用して外国語能力を伸ばし、卒業後に広い世界で活躍できるように、教育環境を整備しています。そのため、授業以外に以下の学習機会を提供しています。積極的に活用し、自らの可能性を広げましょう。

学習教材

- eラーニング教材 (→P.5)
- 表現集 * 言語教育研究センター教員が作成した表現集がセンター HP に随時掲載されます。
- 語学教材貸出 * CALL支援室にて貸出を行っています。

イベント等 (→P.7)

- English Café
- 外国語プレゼンテーションコンテスト
- 海外語学研修

※長崎大学での外国語教育に関わる情報は、言語教育研究センター HP (URL:<https://cls-nagasaki.jp>) でも公開されます。定期的にチェックしてみてください！

学習目標の設定

英語学習の目標を考えよう！

言語の学習は継続的に取り組むことが大切です。最終的（長期的）な目標を立てるとともに、具体的（短期・中期的）目標を設定し、段階的に達成していきましょう。

Step 1：最終的な学習目的を決めましょう！

あなたは実際の生活の中で英語をどのように活用したいですか？まだ分からないという人は下の選択肢から選んでみましょう。

- ① 希望の職業に就くため
- ② 仕事で使うため
- ③ 大学院進学などで専門的知識を学ぶため
- ④ 留学するため
- ⑤ 海外旅行で必要最低限のやりとりをするため
- ⑥ 日本人以外の人ともコミュニケーションをとるため



Step 2：段階的な学習目標を立てましょう！

Step 1の目標を達成するためには、具体的にどのようなことをしなくてはならないのでしょうか。学習目標を立てる際には、まず現在の英語力を知ることが必要です。TOEICなどの試験を活用し、目標達成に向けてのスタート地点を明確にしましょう。

現状が把握できたら、次に、半期毎など短期的な目標を立てましょう。

各検定試験のスコアの目安

	TOEIC® L&R Listening	TOEIC® L&R Reading	TOEFL® iBT	IELTS
初学	60以上	60以上		
初級	110以上	115以上		
中級	275以上	275以上	42-71	4.0-5.0
中上級	400以上	385以上	72-94	5.5-6.5
上級	490以上	455以上	95-120	7.0以上

<参考>

1. 文部科学省HP [「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」](#)
2. (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会HP [「TOEIC® Program各テストスコアとCEFRとの対照表」](#)

最終目標：

短期目標：

いつ	何を	どうしたい
1 年前期		
1 年後期		
2 年前期		
2 年後期		
3 年前期		
3 年後期		
4 年生		

例：

最終目標：

TOEIC（1 年前期受験時 470 点）を 650 点に上げる。
特にリスニングを強化する。

短期目標：

いつ	何を	どうしたい
1 年前期	TOEIC	受験してみる
1 年後期	TOEIC のリスニング	250 点以上取る
2 年前期	TOEIC（合計）	550 点以上取る
2 年後期	TOEIC のリスニング	280 点以上取る
3 年前期	TOEIC のリスニング	300 点以上取る
3 年後期	TOEIC（合計）	650 点以上取る
4 年生	TOEIC（合計）	730 点以上取る

Step 3 : 学習目標達成の記録をつけよう !

学習目標の達成を測るために、各種の英語試験（例：TOEIC, TOEFL, IELTS など）を受験し、スコアを記録しましょう。

	Listening	Reading			Total
TOEIC					

Step 4 : 学習結果の分析と学習目標の見直しをしよう !

自分の学習の結果を分析し、最初に立てた学習目標が今の自分に妥当なものであるかどうか、以下の①～③を参考に検討してみましょう。

<学習結果の分析と目標の見直しの参考例>

① 達成できた点・できなかった点、学習してみて気づいた学習効果

- TOEIC のリスニングスコアは、最初の 100 点は簡単に上がったが、次の 100 点はなかなか上がらなかった。
- リスニングの練習をして語彙が増えたせいか、リーディングのスコアも上がった。
- リスニング問題は緊張して、うまくリスニングに集中できないことがよくあった。

② 新たな目標の設定

- TOEIC スコアの目標を 630 点から 730 点に変更。
- リスニング力を高めるために、ポキャブラリーも増やす。
- 緊張せずにリスニングができるようになりたい。
- 留学して自分の英語力を試したい。

③ 具体的な勉強方法

- e ラーニングの PowerWords と 3-Step 教材を利用する。
- 引き続き TOEIC を受験する。
- 長崎大学の English Café に参加する。
- 長崎大学のプレゼンテーションコンテストに応募する。
- 長崎大学の短期語学研修に参加する。

eラーニング学習について

I. eラーニング学習のねらい

長崎大学に入学したみなさんには、将来、グローバル人材になってもらうべく、在学中に英語力を上げてもらいたいと考えています。そこで、授業時間だけでは養成することが難しい語彙力とリスニング力を向上させるためにe-learningを活用しています。

伸ばしたいスキルに応じた教材で、グローバル人材に必要な英語力を身につけましょう！！

II. 教材

- (1) ALC NetAcademy NEXT
- (2) 3-Step CALL System
- (3) EdulinX社 オンライン教材

■ システム一覧

システム	内 容	学習する授業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語彙学習 (PowerWords Hybrid) ・ TOEIC®L&Rテスト500・600・730点突破 ・ TOEFL ITP®テスト攻略 ・ 理工系英単語 	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅢ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聴解力養成 ・ 語彙力養成 	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聴解力養成 ・ 読解力養成 	総合英語Ⅲ

* EdulinX社のオンライン教材は有料登録をして学習します。

■ アクセス方法

以下の1, 2いずれかの方法でアクセスしてください。

1. 長崎大学HPから：在学生→システム関係『学修ポータル』
→語学システム

The image shows two screenshots of the Nagasaki University website. The left screenshot shows the main navigation menu with a red circle around the 'システム関係' (System Relations) link, labeled with a circled '1'. Below it, the 'システム関係' section is expanded, with a red circle around the '学修ポータル' (Learning Portal) link, labeled with a circled '2'. The right screenshot shows the '学修ポータル' (Learning Portal) page with a red circle around the '語学システム' (Language System) link, labeled with a circled '3'. Below this, two callout boxes are shown: one pointing to 'ALC NetAcademy Next' and '3-Step CALL System' with the text '学習したい教材をクリック' (Click the materials you want to learn), and another pointing to 'マニチュアル FAQ' with the text '学習方法やFAQはこちら' (Click here for learning methods and FAQ).

2. 以下のURLから：http://www.cc.nagasaki-u.ac.jp/portal_s/

■ 学習方法

動作環境や学習レベル等の詳細については、各授業の初回で担当教員より説明があります。毎日の学習時間を決める、一週間の到達目標を設定するなど、計画性をもって学習を進めてください。

課外活動

I. English Café について

言語教育研究センターでは、長崎大学の学生のみなさんに日常的に英語で話す環境を提供するため English Café をオープンしています。知的なネイティブ・スピーカーといっしょにいろんな話題で気軽に英語で話してみませんか。



けっしてカタくなる必要はありません。これまで授業や自学自習で培った英語表現をまずは使ってみることが大切です。実際に使えば、決して忘れないということがわかると思います。

学生のみなさんを心からお待ちしています。(令和5年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、人数を制限し予約制で実施しました。詳細は、言語教育研究センターのHP (<https://cls-nagasaki.jp>) をご確認ください。)

日 時：毎週木曜日 5 限目 (16:10 ~ 17:10)

場 所：E-Lounge*

***E-Lounge (英語学習支援室)** E-Lounge では、English Café や英語に関するイベントなどを実施しています。その他、英語の学習方法や留学に関する相談も受け付けています。まずは気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 学生支援部留学支援課 ryugaku_shien@ml.nagasaki-u.ac.jp

II. 外国語プレゼンテーションコンテストについて



10~11月頃に、言語教育研究センター主催のプレゼンテーションコンテスト開催を予定しています。今年度の開催の詳細については、センターのHP (<https://cls-nagasaki.jp>) にて随時案内があります。

また、過去のコンテストの応募要項やコンテスト参加者の動画が同 HP で紹介されています。

Ⅲ. 海外語学研修

帰国後は、一定の条件を満たした場合、所定の科目の単位として認定される制度もあります。また一部、奨学金の給付があります。説明会の案内が学内に掲示されますので、まずは説明会に積極的に参加してみてください。

■ 海外短期語学留学プログラム

例年休暇期間を利用して海外短期語学研修が実施されています。令和5年度は春季にサザンクロス大学（オーストラリア）に18名が派遣されました。現地で英語を集中的に学ぶとともに、様々な文化体験も行われる充実した期間を過ごすことができます。

■ 海外 English Camp

協定校の学生と英語で交流を行う短期の英語研修プログラムです。長崎大学での対面指導、オンライン交流会を経て、協定校へ派遣されます。令和5年度は9月に成均館大学（韓国）に19名が派遣されました。3月には国立台湾師範大学（台湾）へ15名が派遣予定です（2月現在）。

Ⅳ. 英語学習アプリ等の紹介

以下のような英語学習のためのアプリがインターネット上で公開されています。他にも様々な学習ツールが提供されています。自分の英語学習の目的に合ったツールを見つけ、毎日の学習に利用してみましょう。

■ VOA Learning English

時事英語やアメリカの文化・歴史等の内容理解を通して、英語の読解力、リスニング力の向上に役立ちます。

■ 英語力 Up 英単 8000 語

日常会話や TOEFL、TOEIC 対策に必要な単語力を身につけるための機能があります。

■ TED

世界中の様々な分野で活躍している人が行うプレゼンテーションが収められたアプリ。効果的なプレゼンテーションの参考になるでしょう。

■ Coursera

MOOCs と呼ばれる世界中の大学が提供するオンライン授業を受講するためのアプリの一つです。海外の大学への留学に関心がある人は参考にしてみると良いでしょう。また、Coursera は以下の URL でも視聴することができます。(https://www.coursera.org/)

また、テレビやラジオでも多くの語学番組が放送されています。

いろいろなレベルが用意されていて、また目指すスキルも番組ごとに特徴があります。ここでは、おすすめの番組をいくつか紹介します。テキストが毎月発売され、CDを購入すれば、語学学習に必要な繰り返し練習もできます。インターネットでも聴くことができます。ぜひ試してみてください。

■ NHKゴガク 語学講座

ラジオ番組のストーリーミングや単語マスターなど総合的な英語学習をサポートしてくれます。

英語以外に7言語に対応しており、広く外国語学習に取り組みたいという人におすすめです。

先輩たちからのエール

プレゼンコンテスト参加者、TOEICで高得点を突破した2年生、大学院で英語を用いて研究活動をしている大学院生など、英語大好きな先輩たちからの声です。教養課程での英語学習の参考にしましょう。

① 英語を学習する上での目標は何ですか。	学部名
仕事でも即戦力として使えるレベルの英語力を身につける (TOEIC 800以上)。	経済学部 卒業生
いろいろな人とコミュニケーションをとること。色んな人と関わることには、いつも新しい発見があり、自分の世界観が広がっていくようで楽しい。言語はそういった際、コミュニケーションを円滑にしてくれる。特に英語は世界でも多くの人が話せる言語であるから。	教育学部 3年
英語を使って歯学の分野に携わることが目標です。将来歯科医師になったら、ハワイでの学会に参加したいです。	歯学部 3年
英語のニュースや映画を字幕なしで理解すること。	多文化社会学部 2年
将来職場で外国人とコミュニケーションをとる。英語を使う仕事につく。	薬学研究科博士課程 多文化社会学部 2年
英語で論文や専門書を読み、論文が英語で書けるようになる。	水産学部 2年 薬学 2年
留学するため。	水産学部 2年 多文化社会学部 2年

② 目標を達成するために、授業で役立ったことはありますか。それはどのようなことですか。	学部名
本学で学習する3STEPの教材は、生きた英語が学べるので、いろいろな地域から来た留学生とコミュニケーションをとるのに役立った。	薬学部 2年
英語でプレゼンを行うことで、ライティング、スピーキングの練習ができ、読解やリスニングをすることで、リーディングやリスニングのスキルがあがった。	水産学部 2年
日常会話で使う表現やビジネス英語を教わったこと。	薬学部 2年
先生からの丁寧なフィードバックを絶えずもらえたこと。	多文化社会学部 2年
3STEPの教材をすることで、リアルな会話を習得できた。	多文化社会学部 2年
ネイティブの先生の授業で、速いスピードの英語の授業を受けたこと。	多文化社会学部 2年
英語コミュニケーションや総合英語の時間に、海外ニュースやドラマを聴いたり見たり、さらに英字新聞記事を読んだこと。	多文化社会学部 2年

③ 目標を達成するために、授業外で取り組んだことはありますか。それはどのようなことですか。	学部名
NHKの“ABC News Shower”を独学用の教材として大学時代から使っています。	経済学部 卒業生
テレビの英語番組を見る（ニュースで英会話、ABCニュースシャワーなど）	医学部 4年
実践の機会を意識的に作る。学習したことを身につけるために、それらを実践する場に意識的に関わるようすること。プレゼンテーションや発表を積極的に行ったりすること。	教育学部 3年
映画やニュースを見たり聞いたりする。VOAやYou Tubeでも勉強した。	薬学部 2年
NHKのビジネス英語をCDやテキストを用いて勉強する。	薬学研究科博士課程
字幕なしで映画をみたり、留学生と交流する。海外のラジオ番組（VOA）などを聞く。	薬学部 2年
英語の専門書を読みまくる。とにかく、TOEICの問題集をとく。	薬学部 2年
英字新聞を読む。特に、Daily Yomiuriがいい。	薬学部 2年
自分で単語帳を作成し、ポキャブラリーを増やす努力をする。	水産学部 2年
長崎大学には、世界のいろいろな地域からの留学生が多いので、留学生と英語を話すようにしている。	多文化社会学部 2年
洋楽を聴いたり、洋書を読んだり、海外のニュース番組を見たりする。	多文化社会学部 2年
英語カフェに積極的に参加し、英語を話す機会を増やした。	多文化社会学部 2年
3STEPは、リスニング力アップのため、真剣に取り組んだ。	多文化社会学部 2年
④ 英語学習に関して、長崎大学において参加し役に立ったと思う課外活動は何ですか。	学部名
プレゼンテーションコンテスト。自分の主張を的確に伝える言い回しや、プレゼン資料・スピーチ原稿構成などの指導を受けたことは、実践的で非常に役に立ちました。	経済学部 卒業生
短期海外研修。経済学部が主催する研修プログラムに参加し、経営学を学びました。大学で学んだことを他言語でも学ぶことで、日本語と英語が結びつきやすく、理解をより深めることができました。	経済学部 卒業生
英語カフェとプレゼンテーションコンテストです。そのおかげで、英語でコミュニケーションを必要のあるボランティアに参加することもできました。	歯学部 3年
プレゼンテーションコンテスト、授業外のConversation class、Lunch time meeting	医学部 4年
プレゼンテーションコンテスト、海外研修、チューター制度（友人として自然に関わる中で、言語ではなく文化やコミュニケーションについて学ぶことが多かった。）	教育学部 3年
英語カフェに1年間参加しました。自分よりもかなり流暢な人も多く、外国のかたもいたので、すごく刺激になりました。	水産・環境科学総合研究科博士前期課程

4 英語学習に関して、長崎大学において参加し役に立ったと思う課外活動は何ですか。	学 部 名
短期海外研修に参加したこと。	薬学研究科博士課程
プレゼンテーションコンテスト。	薬 学 部 2 年
多文化社会学部の短期留学に参加し、海外で本物の英語に囲まれて、いろいろな経験ができてよかった。	多文化社会学部 2年

5 現在、教養課程で英語を学習している後輩に向けてメッセージをお願いします。	学 部 名
英語を学ぶにあたって「何を、誰に、どう伝えたいのか」を常に意識するといいと思います。英語ペラペラになるとか、TOEICの点数を伸ばすことばかりにこだわらず、日頃から話のネタをストックしながら、恐れずにコミュニケーションをとってあげれば、英語力は向上していくのではないのでしょうか。目的意識を持って取り組むことが一番大事です！頑張ってください！	経 済 学 部 卒 業 生
英語はすぐには話せるようにはなりません。毎日の積み重ねがすごく大切なので、1日5分でも英語で話す習慣をつけたらよいと思います。スピーキング力があがると、何もしてなくても、TOEICの点数も200点くらいあがります。がんばってください。	水産・環境科学総合 研究科博士前期課程
グローバル化にともない、就職後英語でコミュニケーションがとれることが必須となります。将来の目標の達成のためにも、在学中に英語をがんばりましょう。	薬学研究科博士課程
長崎大学には、英語カフェなど自主的に参加できる英語の課外活動があるので、積極的に参加してください。留学生や他学部の学生と英語で交流できるよい機会です。	薬 学 部 2 年
長崎大学は、自分自身で行動をおこせば、いくらでも英語が学べる環境が用意されています。英語カフェやプレゼンテーションコンテストに参加しましょう。長崎大学の英語の先生方は、いろいろとサポートしてくれます。がんばってください。	歯 学 部 3 年
英語は楽しむのが1番です、苦手でも嫌にならないで、努力しましょう。	水 産 学 部 2 年
3STEPは、まじめに取り組めば、リスニングはかなり上達しますよ。	薬 学 部 2 年
パワーワーズや3STEPは、こつこつすることをすすめます。	薬 学 部 2 年
英語は、やればやるほど伸びるので、課題などは大変だと思えますが、がんばってください。	水 産 学 部 2 年
何か自分だけの目標を見つけて、それにむけて英語を学んでいけば、自然と英語が好きになり、英語が上手になっていくと思います。	多文化社会学部 2年
外国のひとと英語で会話ができたときの嬉しさは、何にもかえられないです。がんばってください。	多文化社会学部 2年
英語ができると他の言語も習得しやすくなります。楽しいですよ。	多文化社会学部 2年
続けることが大切です、自分が決めたことを持続させることで、気づいたら英語が身についていると思います。	多文化社会学部 2年

各学部からのメッセージ

多文化社会学部

多文化社会学部では、人文社会系分野での高い専門性を基盤にして、世界で活躍できるグローバルな人材を目標にしています。この目標を達成するために必要な力を磨いていくわけですが、その中で最も重要なのが英語の運用能力・コミュニケーション能力であることは言うまでもありません。

本学部では、上記の目標のもと新生が英語四技能をバランスよく且つ集中して学べるよう、1年次に「発信型」の英語に特化した、独自の英語カリキュラムを導入しています。1年次修了時までには、TOEFL ITP (PBT) 500点以上、TOEFL iBT 61点以上又はIELTS 5.5以上を達成することが求められます。これらのスコアを達成しなければ、英語で開講されている専門教育科目を履修することができません。この語学レベルは長崎大学における中長期留学に求められる英語の語学要件でもあり、英語圏の大学などで英語による授業を受けるには、もう少し高いレベルが求められます。本学部では卒業時までには、TOEFL ITP (PBT) 600点以上、TOEFL iBT 100点以上又はIELTS 7.0以上と同等レベルの英語運用能力を持つことを、最終的な語学目標としています。

これらの高い英語運用能力を身につけるため、学部では独自の取り組みを行ない学部生の英語学習をサポートしています。本学部では、定期的に検定試験対策など、コーチングフェローによる様々なサポートが受けられます。

これらの機会を積極的に利用することはもちろんのこと、学生個々人が英語学修に関わる様々な課題に主体的に取り組むように心がけてください。



教育学部

グローバル化の進展により、大学生のみならず、小学生、中学生、高校生も、それら児童・生徒を育成する教員も、ますます外国語（英語）によるコミュニケーション力が求められています。2020年度からは、外国語（英語）が小学校高学年では教科として、中学年では外国語活動として、教えられることになりました。

中学校、高等学校でも、これまで以上に、英語を活用して他者とやりとりを行うことが求められるようになり、英語を用いて実践的に対話を図る必要があります。瞬時に世界とつながることのできる今日、わたしたちは、日常的に外国語でコミュニケーションを行うことが欠かせなくなりつつあります。そうした社会を生き抜く子どもを育成するのに、教員も英語を用いて教育できる素養が求められております。外国語を学ぶことで、異なる文化や価値観にふれ、高い教養と見識をもつ教員になってもらいたいと願っています。



経済学部

グローバル化と言われる現象が定着してきた現在においては、日本国内に限ったとしても、様々な場面で世界各国の人々と触れ合う機会は、ますます増加していくと思われれます。

異なる文化的背景を持った人々と意思疎通を図り、異なる価値観に触れることは、単に自己の視野を広げるだけでなく、他者に対する寛容の精神を醸成することにもつながります。実際、経済学部では、グローバルな視野を持った人材育成のために英語による授業科目（Economics Subjects in English）や留学生との英語での共修ゼミを設置し、英語能力の向上と専門知識の習得にも力を入れています。

また、英語ビジネスコミュニケーションやEAP（English for Academic Purposes）としてのAcademic Reading、Presentationなどを開講し、

留学などより高度な英語運用力の涵養にも力を入れています。

外国語の習得は、あくまでもコミュニケーション能力を高めることにその目的がありますが、一力国語であってもそれを確実に身につけることは、自身の世界を広げ、人生を豊かにするきっかけをつかむことに繋がっているといえるでしょう。

医学部／医学科

次世代の医学を担う学生教育の重要性は、世界共通の認識です。医学教育水準の国際的なレベルを互いに認識するとともに、異なった文化圏における医学の多様性を理解する上で、留学が重要な役割を果たすと考えられます。医学部では一部の科目で大学間医学生交流プログラムを実施し、日本人学生の派遣と当該大学からの留学生の受入れを行っており、国際的な場で活躍できる医師、研究者の養成を目標としています。

そのため、新入生のみなさんにも、医学科の必修科目である「医学英語」をはじめとする授業等について、英語能力の重要性を理解の上、初年次から英語能力の向上にしっかりと取り組んでください。

医学部／保健学科

世界中でどのくらいの人が英語を話しているのでしょうか。母国語として約4億人、第二言語として3～5億人、そして約8億人が英語を外国語として使っています。10年後には世界の人口の半分くらいが英語を話すことになるだろうと予測されています。英語は人と人のコミュニケーションの手段として、最も利用価値が高いといえます。

それから、英語を攻略すると他の言語も克服しやすくなるでしょう。なにより、サイエンスやほとんどの先端の情報は英語で発信されます。さらに世界を広げるためにも、学問を深めるためにも、まずは英語にとりかかってみましょう！



歯学部

歯学での英語の必要性は外国の患者さんとのコミュニケーションだけに留まりません。留学生や外国の歯科医師・研究者との相互理解、論文英語の読み書きなど、英語は世界中の人々との相互理解には必要不可欠な知識となっています。

歯学部では専門教育でもScientific and Practical English、実践臨床歯科英会話などの、実践的な英語授業科目を行っていますので、専門性が高い英語力を養えるはずです。

また歯学研究コースでは英語でプレゼンテーションしたり、外国への短期留学のチャンスもありますので、養成した英語力を試してみてください。新入生諸君は高校での基礎的英語力からさらに専門的な英語力を養成できるように勉強してください。



薬学部

薬学で必要とされる英語能力とは何でしょうか？ みなさんがこれまで身につけてきた英語の聞き取りや会話に関する能力を単に進化させれば良いのでしょうか？



薬学部に入學して、高学年になると各研究室に配属されます。そこには多くの留学生が在籍しており、日常会話はもとより、当然、薬学に関わる専門用語の知識が必要になってきます。さらに留学生との絆を深めるためには、文化、歴史、趣味や時事など幅広い話題に対応できる英語力が必要となるでしょう。単なる薬学領域の専門的な英語だけではなく、

このような総合的な英語能力を習得することが、今後ますます国際化が進んでゆく社会にみなさんが飛び込んでゆく第一歩となるのです。活きた英語を身につけましょう！

情報データ科学部

情報科学やデータ科学は、技術の発展や動向の変化がとりわけ急速な分野のひとつです。また、国境に縛られることなく、世界中の国々や人々がネットワークで常時繋がったオープンな環境での技術発展が見られることも特徴のひとつです。このような最新技術の恩恵にあずかったり、その発展のプロセスに参加したりするためには、世界の人々との共通コミュニケーション手段としての英語力が必須です。情報科学やデータ科学の分野における最新の研究成果は英語で書かれています。また、オープンソースソフトウェアのドキュメントやコメントも英語で書かれているため、その開発作業に参加したければ開発コミュニティと英語でやりとりしなければなりません。

すなわち、情報データ科学部の学生は、最新の技術や理論を修得するため、英語力が極めて重要です。卒業して「第一線で活躍したい」という志がある皆さんには、ぜひこのことを十分理解し、教養教育での英語教育や専門教育科目「技術英語」でしっかり勉強して英語能力を向上させましょう。

工学部

工学部・工学研究科の卒業生・修了生が就職する企業の活躍の場は国内にとどまらず、世界中に広がっています。そこでの共通語は「英語」です。また、工学分野の活動の多くは世界中の研究者・技術者と競合しており、工学部では、「技術英語」等の科目で常に英語に携わると共に、卒業研究では「英語」の論文を読み、さらに大学院では、「英語」で論文を書き、発表するという日々を送っています。



工学分野の学問を究め、見聞を広め、社会の役に立つ仕事をするためには、専門語を駆使した「英語」を「コミュニケーションツール」として使いこなせるようになることがとても重要であり、今や必須なのです。

環境科学部

地球温暖化やオゾン層の破壊、越境大気汚染などの環境問題は、地球規模での対策を必要としています。環境問題のグローバル化が進むにつれ、関連分野の研究者はもとより、環境と関わる職種の社会人には英語によるコミュニケーション能力が必要不可欠です。

環境科学部では、このような認識のもと海外の学生との交流を深め、共に環境問題について学ぶ研修プログラムや英語力のスキルアップに向けた様々な授業科目を用意し、世界で活躍できるグローバル人材の育成に力を注いでいます。また、環境問題に限らず、英語力を身につけることは将来のキャリアアップにも有益です。

このため、当学部は英語力の養成を教育の基盤として重要視しています。



水産学部

長崎が面する東シナ海は、日本と韓国、中国、台湾に囲まれた国際水域です。長崎大学水産学部ではこれらの国々の教育・研究機関との交流を推進しています。みなさんも入学後にこれらの国々の学生と交流する機会があると思います。そのときのコミュニケーションのツールは英語です。水産関連の業界でも海外とのつきあいはますます増えていっていますので、英語力は就職時にも大きなアピールポイントとなるでしょう。

また、水産学部では毎年1 / 3程度の卒業生が大学院へ進学して研究を続けています。大学院での研究においては、もちろん英語が共通語になりますので、大学院の入試では英語（TOEIC）の成績も重視されます。

水産学部では、これから日本の水産業を支えていくみなさんに英語の力を伸ばしてもらいたいと考え、勉強の場としくみを提供しています。ぜひ積極的に利用してください。

2024 年 4 月発行

「長崎大学 English Learning ガイドブック」

長崎大学言語教育研究センター

〒852-8521 長崎市文教町 1-14

TEL 095-819-2077 FAX 095-819-2259

<https://cls-nagasaki.jp>

